



わか  
さ  
草

## 学校便り22

有田町立曲川小学校

令和8年1月20日 文責 校長 福田 哲也

学校教育目標：心身ともに健全で、自ら考え行動し、豊かな人間性をもつ子どもの育成  
重点目標：自分から 自分で

### 第41回 校内焼き物展



1月16日（金）に校内焼き物展（柿右衛門展）を開催しました。この校内焼き物展は、本校ご出身の先代（第14代）柿右衛門先生が焼き物窯を寄贈してくださったことをきっかけに始まったもので、今回で41回目となる伝統ある行事です。

まず2校時に、体育館に並べられた作品の中から、第15代柿右衛門先生と4名の地域の陶芸家の先生方に、各学年から柿右衛門賞1点・優秀賞4点を決めていただきました。そして、全校児童が集まった3校時には各賞の発表の後、柿右衛門先生から約380年前（江戸時代）の有田での色絵磁器作りの始まりや、ヨーロッパとの貿易を通して有田焼が世界中に広まっていたこと等について、お話をしていただきました。

子ども達は、6月の「焼き物教室」から9月の素焼き、11月の釉薬塗り、12月の本焼きと、約半年をかけて焼き物作りに取り組んできました。その間、陶芸家の先生方や有田工業高校の生徒さん、用務員の岩崎先生等、たくさんの方々にご協力いただきました。子ども達には、ご協力いただいた方々への感謝の気持ちも忘れないでほしいと思います。



柿右衛門先生のお話



焼き物教室の先生方



柿右衛門賞 受賞児童



### 藤井先生の体育授業

昨年度に引き続き、藤井裕明（ふじいひろあき）先生に、外部指導者として5年生の体育の授業をしていただいています。

学習内容はソフトバレーボール。ボールをつないで相手コートに落とし、勝敗を競い合う活動です。ゲーム（試合）の後に自分達が困ったことを出し合いながら、みんなが楽しめるルールを作ることで、全ての子ども達が積極的にボールに触れるようになってきました。

藤井先生の授業を通して、私達教師も、子ども達が自分から自分で活動する体育の授業作りについて学んでいます。



### 自立活動の学習



「なかよし学級」「にこにこ学級」では毎週2時間、自立活動の学習に取り組んでいます。自立活動は、学習の土台となるコミュニケーションの仕方、人間関係、体の使い方等について学ぶもので、とても大切な学習です。

1月14日には、「にこにこ1組」で自立活動の研究授業を行いました。生活の中で“イヤな気持ち”になった時に、プラス思考になる言葉を心の中で唱えることで気持ちを切り替えるという方法を学びました。4人の子ども達は、これまでの生活で“イヤな気持ち”になった場面やその時の心の状態を振り返り、プラス思考になる言葉を考えることができました。

本校では、通常の学級においても自立活動の視点を取り入れ、子ども達のよりよい生活・学習につながる指導・支援を行っていききたいと思います。

